

実際の契約書サンプルやトラブル事例をあげながら、契約書の読み方、注意点、進め方について具体的に解説します。さらに、契約後にトラブルがあったとしても、リスクを最小化する方策についても紹介します。

共同研究/開発にかかわる 契約書のチェックポイントとトラブル対応策

講師： Rita 特許事務所 所長 弁理士 野中 剛氏

松下通信工業（現パナソニック）において営業・商品企画を担当。退職後、平成 14 年弁理士登録。特許事務所に勤務し、国内外の特許・意匠・商標の実務を担当。平成 22 年に現事務所を開設。【専門分野】電気、機械、制御関連の特許出願業務、商標出願業務。英語、中国語、韓国語、ドイツ語にも対応。

- 日程 2025 年 6 月 25 日（水） 14:00 ~17:00
- 受講料 24,200 円（税込） ※4/25（金）までにお申込の場合、**19,360 円（2 割引）**となります

<プログラム>

1. 共同開発とは

2. 共同開発のメリット

3. 共同開発の例

- (1)得意技術分野を持つ企業同士の共同開発
- (2)大学と企業の共同開発
- (3)技術を持つ企業と投資する企業の共同開発

4. 共同開発する際の契約書

- (1)秘密保持契約
- (2)共同開発契約
- (3)共同出願契約
- (4)実施許諾契約
- (5)契約の重要性

5. 共同開発契約書におけるチェックポイント

6. トラブル例

～契約書をきっちり作っただけで満足してはいけない～

- (1)共同出願相手が勝手に特許出願した
- (2)共同開発相手から金銭要求された
- (3)途中で特許手続きが進められなくなった
- (4)秘密保持契約の交渉が進まず、商談を始めることができなかった
- (5)法律相談を受けるだけなのに、秘密保持契約の同意を求められた
- (6)さらに怖～い事例

7. 契約について

- (1)契約の成立条件(契約書がなくても、契約は成立する?)
- (2)契約が有効と認められる条件

(3)契約で定めても無効になることがある?

(4)都合が悪いことを隠して契約すると後々面倒

(5)代表者のサインが無くても大丈夫?

(6)契約後に都合が悪くなったら解除出来る?

(7)捨て印は危険

(8)割り印は要るの?印紙代は要るの?

(9)契約内容が守られない場合は、損害賠償請求出来る?

(10)ひな形の活用と限界

8. 実際の契約書例を見て問題点を見つけよう

- (1)秘密保持契約書
- (2)共同開発契約書
- (3)共同出願契約書
- (4)実施許諾契約書

9. 共同出願の問題点

- (1)決定に時間がかかる/企業風土が違う
- (2)いつまでも共同出願への情熱が続くとは限らない
- (3)知的財産権の共有期間は長い
- (4)知的財産権の共有はものすごく注意が必要
- (5)商標権や著作権の共有に関する問題点

10. 契約の限界

- (1)文言の解釈の違いからくる抜け道
- (2)契約時に想定していなかったトラブル
- (3)情報漏洩は、お金で解決しきれない
- (4)不正競争防止法違反に注意

11. 契約書に加えておきたい項目 応用編

12. 契約書作成についての提案

<習得知識>

- ・契約の基礎知識（特に、共同開発契約、秘密保持契約、共同出願契約、実施許諾契約）
- ・契約書で確認しておかねばならないこと
- ・契約によるリスクとその回避について

<講義概要>

共同研究の相手は、取引先であったり元請けだったり何らかの関係がある場合が多く、なあなあで契約を結んでしまい、事業の足かせとなるような大小様々なトラブルを引き起こすことがあります。そのようなトラブルを最小化するためには、共同研究の当事者である技術者が、関係する契約の内容を理解することが大事です。

そこで本講習会では、共同研究開発過程において発生する技術契約について、基本から実体験に基づくトラブル事例などを交えた具体的な対処方法まで、初心者にも分かりやすく説明します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座	2025/6/25	共同研究/開発にかかわる 契約書のチェックポイントとトラブル対応策	
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		